

工事議案
追加提出

鯉田工業団地づくりをこり押し

「軟弱地盤に25億5千万円もつぎ込んで、売れなかったら誰が責任を取るのか」

飯塚市議会
9月定例会

議 会 日 程

- 22日(月)一般質問(日本共産党は午後から)
- 24日(水)一般質問、議案質疑(鯉田工業団地など)
- 25日(木)厚生文教委員会(ゆい)、市民経済委員会(鯉田工業団地など)
- 26日(金)総務委員会(川上)、建設委員会
- 30日(火)本会議(採決)

請願審査

「協同出資・協同経営で働く協同組合法」(仮称)の速やかな制定について意見書の提出を求める請願(嘉飯山福祉労働企業組合の提出) 26日(金)の総務委員会で審査します(傍聴できます)。

- ・市長の政治姿勢(清潔・透明、くらし支援など)
- ・市右林の現状と活用

22日(月)
午後2時半過ぎから
ゆい かんじ



22日午後から一般質問です

- ・市立病院の医師確保
- ・潤野の環境問題(廃材破砕施設)
- ・障害者の日常生活用具給付

22日(月)
午後3時半過ぎから
川上 直喜



土地が全部売れて初めて、元が取れません。売れなければ、「借金返済に税金投入」になります。軟弱地盤など大変な問題がわかっていのに強行して、売れなかったら誰が責任を取るのでしょうか。市長はタウンミーティングで、「その頃は、私も部長た

ちもない」と無責任な回答しました。ムダづかいをチェックするのは、市議会の仕事のはずです。議員一人ひとり、工事議案に賛成するのか、それとも反対するのか注目されます。反対の声を市長と市議に訴えてください。

●本会議で24日午後、委員会で25日

30日採決

注目の論戦、議員の態度

齊藤市長が無責任な回答

タウンミーティングで(8月/鯉田公民館)

「その頃は私も部長たちもいない」



齊藤市長は19日、開会中の9月定例会に鯉田工業団地をこり押しする工事契約議案(5件)を追加提出しました。日本共産党市議団は、「軟弱地盤に25億5千万円もつぎ込むもの。ムダづかいは許されない」と計画の撤回を要求します。

<http://www.jcp-iizuka.jp/>

日本共産党